

◆ 論文の募集と投稿規定 ◆

「保健の科学」では、皆様のご投稿をお待ちしております。新しい手法を用いた研究、新しい角度からなされた研究など、オリジナリティに富んだ論文を特に歓迎します。

1. 投稿の条件

- ①国内・国外を問わず、他誌に掲載されたもの、または掲載予定のものは投稿できません。
- ②論文は、本文・文献・図・表・写真等を含めて 8,000 字以内とし、図・表・写真等は 1 点につき約 400 字と換算してください。
- ③規定文字数を大幅に超過した論文は、受け付けません。

2. 表紙の記載事項

下記の通り 2 種類の表紙をお送りください。

- ①論文種類の区分（調査・研究、総説、フィールド・レポート、資料等）、②表題、③キーワード（5 個以内）、④著者名（共著の場合は全員）、⑤所属、⑥引用文献を含めた文字数、⑦図・表・写真等の点数、⑧代表著者の連絡先（郵便番号、住所、電話番号、E-mail）を明記した表紙

- ①論文種類の区分（調査・研究、総説、フィールド・レポート、資料等）、②表題、③キーワード（5 個以内）、④引用文献を含めた文字数、⑤図・表・写真等の点数を明記した表紙

3. 論文の記載方法**【本文の記載方法】**

- ①本文は、A4 用紙に縦 32 行 × 横 35 字の横書きでプリントしてください。
- ②見出しの番号は次の順序でお願いします。
大見出し→「1.」、中見出し→「(1)」、小見出し→「(1)」
- ③専門用語以外は当用漢字、現代かなづかいを用いてください。専門用語は、学会等の用語集等に準拠してください。
- ④外国語名（人名、薬品名など）は原語のまま用いてください。ただし、日本語化しているものはカタカナとします。
- ⑤数字は算用数字を用い、度量衡単位は CGS 単位（cm, cm², mL, mg, kg 等）を用いてください。
- ⑥図・表・写真等にはタイトルを明記し、挿入箇所を本文中に記載してください。転載の場合は、引用先を明記してください。
- ⑦本文の右下に頁番号を入れてください。
- ⑧利益相反の有無を明記してください。本文中への記載は簡単に構いません。
記載例：本論文にかかわる研究資金は株式会社〇〇から提供を受けたものである。

【文献の記載方法】

- ①文献は本文中に引用されたもののみとしてください。
- ②文献の番号は本文に出てくる順番で付けてください。本文中の引用箇所には肩番号を付して照合してください。
- ③文献の書き方は次のように統一してください。
〈雑誌の場合〉
著者名:題名, 誌名, 巻(号):始めの頁-終わりの頁, 発行年.
〈書籍の場合〉

著者名:書名, 発行所名, 始めの頁-終わりの頁, 発行年, または

著者名:題名, 始めの頁-終わりの頁(編者名:書名, 発行所, 発行年.).

- ④著者名は 1 名とし、それを超える場合は「et al.」「ほか」としてください。

- ⑤雑誌名の記載について、和雑誌の場合は正式名称を、欧文化雑誌の場合は略称を用いてください。

4. 倫理的配慮

論文作成にあたっては、倫理的側面に十分配慮して下さい。事前に倫理委員会などの承認を得て、論文中に委員会名および承認番号を明記し、承認書のコピーを添付してください。倫理委員会がない場合は、倫理的配慮について本文中に詳細を明記してください。

5. 投稿チェックリストの添付

弊社ホームページよりダウンロードした「投稿および著作権譲渡同意書」および「投稿時チェックリスト」を記入の上、原稿に添付してください。

6. 原稿の送付

原稿は以下の住所まで 2 部お送りください。

〒113-0034 東京都文京区湯島 4-2-1
(株)杏林書院「保健の科学」編集部

7. 論文の採否

論文の採否は編集委員会で決定します。審査の結果、編集方針にしたがって原稿の加筆、削除、および一部分の書き直しなどをお願いすることがあります。また、編集委員会の責任において多少字句の訂正をすることがありますので、あらかじめご了承ください。なお、不採用の論文は速やかに返します。

8. 再投稿について

- ①審査結果を返却してから、6 カ月以上回答がない場合には、再投稿を認めません。
- ②審査結果をご参照の上、修正対応表と修正原稿をそれぞれ 2 部お送りください。

9. 採択論文の校正と原稿の返却

著者校正は 1 回のみとなり、原稿は返却いたしません。

10. 掲載誌と別刷

- ①掲載が決定しましたら、掲載誌を 10 部ご購入いただきます。
- ②別刷りの贈呈はございませんので、ご希望の場合は実費にて作成いたします。

11. 著作財産権について

複写・複製等について、印刷版面を利用して複写・複製（データベース化等の変形使用も含む）し頒布すること、翻訳・翻案・ダイジェスト等により二次的著作物を作成して頒布すること、および第三者に対して転載を許諾する権利は、(株)杏林書院に帰属します。著作者自身のこれらの権利を制限するものではありませんが、再利用される場合には事前に弊社あてにご一報ください。